



評 定 書 (工法等)

申込者 株式会社ガイア F1 代表取締役 久湊 進也 様

件 名 ガイア F1 パイル工法による基礎ぐいの引抜き方向の地盤の許容支持力
(先端地盤：砂質地盤、礫質地盤、粘土質地盤)

令和元年9月13日付けで評定の申し込みのあった本件については、当財団基礎評定委員会（委員長：安達俊夫）において審査の結果、評定申込事項に係る技術的基準に照らし妥当なものと評定します。

なお、本評定書の有効期間は、本評定日より令和4年10月27日までとします。

令和3年10月27日



記

1. 評定申込事項

本件は、「既製ぐい等の引抜き方向の地盤の許容支持力に関する評定基準（ぐい先端付近の地盤の引抜き方向の支持力係数 κ を評価する場合）（平成22年12月17日）」に係る評定の申込みがなされたものである。

2. 評定の区分 変更

3. 変更内容

- ・評定の統合（先端地盤種別を礫質地盤とした既評定「BCJ 評定-FD0561-01」及び先端地盤種別を粘土質地盤とした既評定「BCJ 評定-FD0563-02」を本評定に統合）
- ・施工管理組織図の変更
- ・施工指針の見直し

上記以外は既評定書（BCJ 評定-FD0560-01、BCJ 評定-FD0561-01、BCJ 評定-FD0563-02）のとおり

4. 備考

本評定は、設計・施工・品質管理等が適切に行われることを前提に、提出された資料に基づいて行ったものであり、個々の工事等の実施過程及び実施結果の適切性は評定の範囲に含まれていない。